

一般社団法人 日本皮膚免疫アレルギー学会  
第17回パッチテスト・プリックテスト 2018 高松 ハンズオンセミナー

- 日時：2018年8月19日（日）10：00～16：30
- 場所：香川県県民ホール レクザムホール 大会議室
- 主催：一般社団法人 日本皮膚免疫アレルギー学会  
佐藤製薬株式会社、鳥居薬品株式会社、株式会社スマートプラクティスジャパン
- 後援：高知大学、愛媛県皮膚科医会、香川大学
- 目的：パッチテスト・プリックテストの意義の理解と実技習得
- 受講者：22名（高松近郊の皮膚科医師）
- ディレクター：関東 裕美 先生（東邦大学医療センター大森病院皮膚科）
- タスクフォース（講演・指導）：
  - ・松永 佳世子 先生（藤田保健衛生大学医学部）
  - ・谷崎 英昭 先生（大阪医科大学）
  - ・矢上 晶子 先生（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院授）
  - ・峠岡 理沙 先生（京都府立医科大学）
  - ・上津 直子 先生（上津クリニック）



■会場風景

【午前・講義】



【午後・実技】



**10:00 ~ 12:55 (講義)**

■Opening remark：関東 裕美 先生



■Pretest (ペーパーテスト)：関東 裕美 先生

■第1部 総論：

接触皮膚炎の総論と疫学最新情報

”ハンズオンセミナーの目的やパッチテストの意義とは” 松永 佳世子 先生



■第2部 各論：

化粧品：関東 裕美 先生

金 属：谷崎 英昭 先生

職業・家庭用品：峠岡 理沙 先生

医薬品・外用剤：上津 直子 先生

食物アレルギー：矢上 晶子 先生



## 13:05 ~ 14:55 (実技)

■第3部 実技コーナー Part1 パッチテスト：実際に試薬を調整して貼ってみよう！ 峠岡 理沙 先生

- アレルギーの貼布
- 1%水溶液を作製し貼布
- 持参品を貼布

■実際のパッチテスト実技実施の様子



■第3部 実技コーナー Part2 パッチテスト判定：正しい判定基準とは 関東 裕美 先生



■第3部 実技コーナー Part3 プリックテストを隣の先生とやってみよう！ 矢上 晶子 先生

■実際のプリックテスト実技実施の様子



## **15:15～16:15 (質疑・修了書授与)**

■Posttest (ペーパーテスト)：関東 裕美 先生

■”皮膚安全性症例情報ネット (SSCI-Net)” について：

皮膚障害例のウェブサイトからの入力方法を説明します 松永 佳世子 先生

■質疑応答：【各タスクフォース講師陣】

■Pre・Posttest 解説：関東 裕美 先生

■感想記入・登録用紙記入

■総括・修了書授与：関東 裕美 先生

優秀者3名へ記念品贈呈

■Closing remarks



■全員で記念撮影

